



赤馬館

だより

住所：福岡県宗像市赤間4丁目1-8
 電話番号：0940-35-4128
 開館時間：午前10時～午後5時
 休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）
 お客様専用駐車場：有り（6台分）
 赤馬館 www.akamakan.info



令和4年、新春、寅年の開運は!! 赤馬館開運福袋、発売中!!

新春の赤馬館は1月5日(水)から開店!今年も好評の赤馬館開運福袋販売します。2倍相当額の商品の詰め合わせになっています。館内で500円以上購入された方には福みくじもあるよ!お楽しみがいっぱい!!

梅1,000円の中身 一例▶

開催日:2022年1月5日(水)～※完売するまで
 販売価格:松3,000円/竹2,000円/梅1,000円(各税込)



新春1月のサロン展示は 吉村富士子「心にのこる刺繍展」

新しい年を迎え、お正月にふさわしい作品や、春の香りを感じる作品を展示しています。おしゃべり大好きな皆様と一針一針心を込めて楽しみながら作品づくりをしています。沢山の方に、ご来場頂ければ嬉しく思います(吉村)



展示期間:2022年1月5日(水)～1月30日(日)



新春のワークショップは「ヨガや美、健康」「赤ちゃん」!

【美心の宴in赤馬館】

ココロとカラダがほっこりのんびり温まる。美と健康をテーマにしたイベント『美心の宴』歴史情緒溢れる宗像の街道《赤馬館》にて開催します(kiki)



【アタッチメント・ベビーマッサージ】

講師は、ご自身も0歳の子どものママでもある、アタッチメント・ベビーマッサージインストラクターの松元美沙さん。赤ちゃんにとってママから触れてもらうことは幸せそのもの!そして実は、ママにとっても良い事がいっぱい!「触れ合うこと」の意味を知って、体感して、癒やしの時間を過ごしませんか?



日時:2022年1月20日(木)
 10:00～11:00 ヨガと氣功(+参加費1000円)
 12:00～16:00 美と健康のブース体験
 会場:赤馬館和室にて
 入場料:500円(ワンドリンク付き)

日時:2022年1月26日(水)10:15受付 10:30～12:00
 参加費:1300円
 対象:生後2ヶ月～1歳頃までの子どもとママ(先着6組限定)
 申込先:公式LINE@310chshqまたはQRコードから
 主催:ママボラむなかた



1月のロビー展示は水墨画の 絵師「星野勇 作品展」

宗像で90年の生涯を過ごした星野勇が遺した水墨画の作品を新年を迎えた赤馬館でお披露目します。赤馬館を訪れた人の目を楽しませる見事な作品を展示します。



展示期間:2022年1月10日(月・祝)～1月30日(日)



赤馬館正面に門松を設置!

赤馬館の正面玄関横に門松を飾りました。この機会にぜひ赤馬館にお越しください。
 ※写真は昨年のものです





赤馬館のおもてなしメニュー

お食事茶屋 とん万

営業時間 10:30~16:00 (15:30ラストオーダー)

※メニューは予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。



数量限定!売り切れご免!金、土、日曜日限定メニュー!



宗像鯛めし茶漬 1,000円

※鯛飯のみのテイクアウトもOK! (小) 300円

赤馬館7周年イベントで好評だった鯛飯の鯛茶漬を週末限定、数量限定で販売します! 鯛のだしで炊き込んだ炊き込みご飯に特製ゴマダレに漬けた鯛をのせ、だしをかけてお召し上がりいただく贅沢な鯛茶漬です。

人気のカフェメニュー!



白玉ぜんざい 400円

ピンクは宗像の苺、黄色は宗像のミカンや柚子などの柑橘類、緑は八女抹茶を練り込んだ手作り白玉です。プレーンの白を合わせて4種類の白玉が入った甘さ控えめのぜんざいです。



柚子干し柿 200円

自家製干し柿にペーストにした柚子をサンドして固めた自然の甘味を生かした手作りの和菓子です。お正月には『幸せをかき集める』ということから干し柿を食べる風習があります。2022年の幸せ集めのひとつとして柚子干し柿をぜひどうぞ!

※元祖宗像ラーメンなどのお食事メニューは常時あります!



赤間宿通りの情報コーナー



昨年オープンした赤間宿通りの雑貨店を紹介!!

ごえん工房音誘君舎(ネユキヤ)です。

宗像にご縁がある商品を製造、シリーズ化してお土産として提供

賀春! 神輿は一人では担げないを、スローガンに宗像を盛り上げたいと赤間宿通りに昨年4月にオープン。宗像に拘った作品を製造販売し提供し続けたいと考えています。第一段は宗像に関係ある赤馬・白馬の神話伝説の紹介と拘った宗像木工品の紹介です。赤間の赤馬・天下統一を図るべく、後の天皇(初代神武)が地元祭神の騎乗した赤馬に導かれ立ち寄った場所(吉留付近)が地名の由来で現在赤間と呼ぶ。ペガサス白馬・滋賀県比叡山延暦寺を建立した遣唐使の最澄が帰国中海難事故に遭う。唐で飼ってた白馬が羽を着け船に舞い降り沖ノ島迄届けたというペガサス伝説。くりえいと看板に描かれています。(田中)

ごえん工房音誘君舎(ネユキヤ)

[住所] 宗像市赤間5丁目1-9 [問合せ先] 090-7989-6555

[SNS] neyukiya

